

真庭市図書館基本計画 構成 【見本】

大項目	中項目	小項目
はじめに		
第1章 計画の位置づけ		
	1. 計画策定の背景	
	2. 計画の位置づけ	
		2-1. 計画の位置づけ
		2-2. 計画期間
第2章 真庭市立図書館を巡る現状		
	1. 全国の図書館の状況	
		1-1. 図書館の基本的な役割
		1-2. 全国の図書館の状況
		1-3. 岡山県内の図書館の状況
	2. 真庭市立図書館の現状	
		2-1. 市立図書館の概要
		2-2. 市立図書館の活動状況（同規模自治体との比較、統計分析）
		2-3. 「真庭市図書館基本構想」および「同図書館基本計画」の進捗状況と評価
		2-4. 基本的な業務の現状と課題
		2-5. 市民が求めていること（期待していること）
第3章 真庭市立図書館の使命と未来像		
	1. 使命と未来像	
		1-1. 使命 真庭市立図書館の使命は、地域自治の拠点であること。 市民ひとり一人が自らの手で持続可能な地域をデザインすることを、図書館は全力を挙げて支援します。
		1-2. 未来像 市民が自ら考え、何か行動を起こす時にその場所や資料、司書を使いたおしている図書館
	2. 未来像へ向かって進むための基本方針	
		2-1. 地域資源の再評価と価値創出
		2-2. 知的探究に耐える蔵書構築
		2-3. 積極的な外部連携
		2-4. 新しいデジタルサービス展開
		2-5. 学校教育への能動的支援
第4章 実施計画		
		実施計画
		評価指標と目標
		機構図、職員体制等
第5章 真庭市民のための読書活動推進計画		
参考資料		
	1	真庭市図書館基本計画策定委員会設置規程
	2	真庭市図書館基本計画策定委員会 委員名簿
	3	検討課程
	4	図書館そだて会議の概要
	5	パブリックコメント及び対応方針